

令和6年度 中・四国各県の研修会【報告】

【島根】県

研修会名称	第58回島根県学校ダンス指導者研修会
期 日	令和6年7月26日(金)
会 場	島根県出雲市 島根県立浜山体育館 カミアリーナ
内 容	<p>テーマ『楽しい体育学習をもとめて』 9:20～ 実技研修「表現運動・ダンス」 講師 岡山大学 学術研究院教育学域 保健体育講座 教授 酒向 治子 先生</p> <p>14:45～16:15 実技研修「フォークダンス」 講師 島根県立大学 短期大学部 保育学科 教授 日本フォークダンス連盟公認指導者 梶谷 朱美 先生 日本フォークダンス連盟公認指導者 黒見 ひとみ 先生</p>
報 告	<p>この研修会は、県内の幼・保育園、小・中学校・義務教育学校・高校といった異校種の先生たちが一緒になって学ぶ研修会である。今年度は、子どもたちが意欲的に・楽しく取り組むことができるよう以下のポイントを意識して体験を通じた研修を行った。</p> <p>①ダンスを構成する四つの要素(時間・空間・体・人間関係) ②身体に委ねる(練習無しに動くとは?) ③(他者と通じた瞬間)楽しくなる気持ちが起こること</p> <p>講師の酒向先生の言葉かけの大切さを実感しながら、体ほぐし、即応ムーブメント、白桃ダンス等の実技研修に取り組んだ。また、フォークダンス、レクダンスの実技研修ではペアになってお互いの動きに合わせて踊る楽しさや参加者全員で一体となって踊る楽しさを味わうことができた。子どもたちが楽しく表現運動やダンスの学習に向かうために大切な手立てや言葉かけをたくさん学んだ研修会となった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

研修会名称	第35回 島根県小学校体育授業研修会
期 日	令和6年8月2日(金)
会 場	島根県出雲市 島根県立浜山体育館 カミアリーナ
内 容	<p>テーマ 『動いて自覚し 動きの質を高め合う しまねっ子 ～なりたい姿のイメージをもち、「できそう」「できた」が連続する体育学習～』</p> <p>10:00～10:50 参加型模擬授業「体育授業で困っている先生に送る授業のいろ・は」 指導者 桐蔭横浜大学准教授 清水 由 先生</p> <p>11:00～12:00 授業解説 ※授業づくりの悩みや質問に対するQ&A</p> <p>13:00～13:50 参加型 実技研修「授業で使える運動材～ゲーム系～」 指導者 岩手大学准教授 清水 将 先生</p> <p>14:00～15:00 授業・運動材解説</p>
報 告	<p>県内の小学校教員が児童役となり、模擬授業を通して体験的に学ぶ研修会を実施した。午前には、跳び箱運動を題材としてグループでの話し合いや講師の助言をもとに、どの動きをみてどのように価値づけるとよいのか学ぶことができた。また、苦手意識をもつ児童への補助の仕方等も実技を通して学ぶことができた。午後は、ゲーム領域(ネット型)のソフトバレーボールを題材に、ペア・グループでの対話から動きのポイントについて考え試行する児童の姿を引き出す大切さを体験的に学ぶことができた。また、授業後の授業解説・質疑応答の時間には、活発に意見交流を行う参加者の姿が見られた。「授業づくりのヒントになった。」「すぐに授業でやってみたい。」という声が聞かれ、体育の授業づくりについてたくさんの学びを得た研修会となった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>